

總務委員会口談録

- 1. 日時 昭和28年7月8日 午後一時30分—3時
- 2. 場所 役場第一会議室 出席者 町長 助役 大野
- 3. 議題

(1) 町民負担率について

議長(香取長左衛門) 議事を欠席した町民について報告)

先日(6月26日)の議会に於て 郡町村長 議長会に於ては0.5(予算措置率)を決定し、
するに~~は~~決定したが、本町は他町村と多少状況異なる。30.7%とあるが、
方法で別を考慮した。と云うことになる。それには従来青梅市に準じていたのと、
青梅の様子を(市)に知らせることもあった。

助役 — 青梅市は五市町長会及び長会に於ては0.9を決定したが、30.10の市に
於ては0.7と云うことになる。また決定して、5.11の様子である。

高橋 — 津長会0.5を決定したと云うことであるが、別な名目には考慮した。

町長 — 津長会以外、他町村よりよくなる。3.97であるから、青梅以外、9.9町民



北部では津島一人400円を出したと云ふ事がある。

津島一人は河川にこれを出したと云ふ事があるが、津島一人は河川を通過して外

村へ合、春田、D.T.1 等から来たといふ断る事がある。し村合をいふ事がある。

た、ことであるが、一人200円を出したといふ事がある。

結論—7月10日午後1時15分合の2時30分終了。

報告

1. 7月10日より先般津島工場の修繕、建設、在籍員を没し

計した。

2. 津島合の2時30分終了、津島合の修繕、建設、在籍員を没し

以上 30時終了。

福生町議会議員名簿 (昭和28年) 月30日定臨(協会)

12.	11.	10.	9.	8.	7.	6.	5.	4.	3.	2.	1.
✓	欠	欠	✓	✓	欠	✓	✓	✓	✓	✓	✓
船木甚平	村尾種吉	野島海	貫井伊作	中野七五郎	高橋三郎	瀬古清花	設楽美知	田村福一	井上頼太郎	森田喜一	石川武雄
26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000
高橋彦市	田村利一	西村節	村尾四郎	村野盛一	村野喜平	船沢美代子	森田誠重	田村幾太郎	井梅泰輔	橋本雄一	森田幸花

協議会

二八七三

議長

一時五十分開会告了

一公営住宅について

西村

議案の先立ち

一町役

公営住宅の件について緊急の必要が生じた

一船渡

公営住宅の設置が許可されたい緊急に承諾を得る必要が生じた成規の議案に

合はるようご本会に諮り、后日、本会議上程といたしたい

一西村

都営と公営の区分及び利用について都営と同様であるか

一町長

公営に都営と都営がある、居段についてはその通り

一西村

ミッドの権限既に決定したか

一町長

一応ミッドとして承認された

一村野盛

土地は何処か

一町長

熊川と拜島、境石川、氏の山林を予定して、上地は購入する予定である

一船木

入居者の選定は町でやるか

一町長 ちやうせんとするにやうと思ふが町選要により一割位を別のする考もある。

一船木 船き祭吏員へ遠方より自勤してゐるがこ優遇されるか。

一田福 施設費の土地購入費か。

一西村 百年の計より場所の選定も慎重にされたい。

一助役 これを三年計画で昨年から始めたい。こ来年も出来得る。

一井上 これは入居者の押下りである。

一町長 建設費は一千万円を見ている。

一西村 予定地などの地進行しながら、拜島に近づくが初まより拜島に濁すようによ。

ことにならうと思ふが、場所等はさうした框にとうわけず町発展の方向と併せ

考へられたい。

一町長 場所は今所 どのやうと思ふ。町内に割れて、作ると云うことも考へられる。

一井上 伸びて中の所 伸びます。やうな方向にもつてやくやう場所の選定と

考へられたい。

一助役 予算は入るもの例になう。一般会計の追加予算としたい。

一戸ミヤ田とて半額を補助されるので、それにより予算編成とした

町債は兵庫補助と同額を許されるが、能力があるかどうかの計とした

歳入で工事費、買収費の主体工事費は、坪二四〇〇〇の計算である。

町費は、坪四、五〇〇円、一〇、五坪の坪二四〇〇〇の計算である。施設費は坪一、〇〇〇円

と見て、坪五、〇〇坪道路の新設分の含、まゐる補助対象として、坪四、五〇坪

より、安く入る必要あり、補助料は、具体的にもうほふ。

これは入るもの例になう。作ったもので、実際には更正の要がある。

一田福 附帯事業費が多額にある。

一助役 外燈、坪八〇、電氣関係五〇、給排水一、八〇〇、柵その他一、四〇〇円。

一議長 計、坪四、五〇坪、その他に外燈関係が五〇坪である。

一西村 原案承認とする。

一議長 これを本会議にかけるので、建設委に附託されたい。

一助役 申請書の関係で議決したものと、取り扱ふことになりたい。

基地関係対策について

一町長 地方連絡協議会の設置につき振興対策委員会が協議されたがその後都
末町に七次官会議に於ける通牒も入手してこれにより中央の考方が判
つて来た。これにより全五十二地区が指示される。

構成員として町長がふつとあるが三町とも連絡し六名内外にふり
構成する方がよいと思う。上旬に都及び立川市と協議するが考として
町長、議長、教育委員長、留置所署長、商連会長等が考られ
当予算として都に於ても幾分考えられている。

米軍に於てもこれにより作るよう訓令がきこえるはずである。
凡て対策については取締当局とむす解が成立している。綱領につき委員長の説明
も、これら。

一議長

署長との話合により町の方針を定められるよう要望された。
都の方針に基き、町が具体的な方策を立てる考である。署長も極
端な取締りなされる方針とどうなる。

この問題については難しいので全員の意見もよく意見しよう。

一西村

次官通牒により望まれた凡て対策が或は米軍の要望によるものか
も町に示された。又は

一議長

今までは次官通牒は考えられなかった対策委員会として考へて進んだ
ものの合致したものである。米軍より協議会の設置につき要望されたが

一町長

対策委員会は議会の構成であり協議会は今全体より編成する考で強力
に基地に對する意見を見せ押し出してやみたい。

一西村

米軍よりの要望は五者会議七者会議の際に示されたともあった。
基地対策として示されたものは形式的なように考えられる。我々は過去に何回か
経験している。これより何をするかという具体的なものも考へておきたい。

ある取締りに對する反動、おびえたりして考へ方が要痛むといっているように
思える。福井町の現状よりこれがある。たいていこれに線がある。線が
侵したかのような印象も果し。赤線区域の問題も検討問題も町の方針、後
つた者に対して損害と考へるよう結果を考へていく。

改善と一入の度転換するようなところ、一入は下れるよう、
現状は取捨の状態でまうよう状態である。このような状態をい
する有る一入もつてある。

一船木 現在昨今の頃と同じような状態であり委員会として南の処置と
うなつたところ遺憾をいう。協議会の件も昨年の庁会の例よりしてさしたる
結果はないと思う。又基地に対する事情処理は協議会としてあるか

一町長 協議会として色々問題の解決と計り、処理を来ない問題は日米合同委員会
に申請する。

一議長 振興対策委員会浄化されたものも幾分やるか、にするような方向に導かれ
る。

一西村 振興委員会は今まで浄化を進め併せて町の振興も計る意味で作り
下のように承知している。

一井村 振興委員会としての方針を打ちするとは、困難な問題あり、昨年の浄化
よりやるべき取捨にするとか、赤線問題という合せ万人の納得中のような方

針を打ちて、当振興対策
浄化対策

一西村 刑事上の問題の多少により判断すべきは、あると思う。対策の方針は昨
年の同じであり、方針は決まらざるも、は改めてやるべきである。

我等は昨年あれ、とやうたのである。工場の指示が全く打ち出す方針
があると思う。

一船木 町の赤線と設定した方が取りか撤やう性になつてきている。夜の女のぼけ、
を作つてつたような風評がある。と、と赤線取締の法律と罰を
するようになさる。

一中野 振興対策委員会は何もいっている、それが委員会の仕事である。と、議長
は、得ている。徹底的な取締りをするれば、其他へ影響することあり
徹底するともいふ、つかい。

一西村 私、徹底的な赤線と風を止め、やっている以上、その中、徹底的する、と、意
味、と、取り、徹底的する、と、意味、と、なる。

一森 幸唯 今の西村、発言に全員が賛成されるならば、委員会として強力に進

めると思ふので早速意見を表示された。

議長 二好会より書類で赤線外の取締り強化の要望をせられて来る。

警察として町の方針が明かされればそれで従って取締りをするものである。

田福 必要を思として大分は相も目認してゐる。五川の場合も検診カードのよう

あつたので指示がきつてゐる。法的に明瞭な根拠がなければ強い対策は

出来ない。赤線問題について中央でも明確な指示が来るまで状態である。

森幸 これは赤線の問題がからむのでむづかしいのである。

西村 七町内の施設は性問題も解決するにきかである。

町長 連絡協議会が組織の問題でありと連絡して置く。

日記対策については各分野に応じて、具体案として啓蒙宣伝に力める等

の方向に置く。

取締りにつては赤線と定め以上以外については極端な者を取り締まる。

又課外の業者には自前と望み性病予防にも協力されるよう要望したい。

訓目については、委員会に計り各団体の自発的な賛意を望む。

以上の議について決定は見られるようである。

協議会の構成員については、町長の公聴会のメンバー等をも以て結成する。

高三、と論として浄化はP+Aとか婦人会等の意見が強いのでそれ等の意見が

強いのでよい。

私の意見としては西村氏の意見には反対である。

議長 連絡協議会の結成については、全員異議なきものと認める。

町長 凡紀の取締りにつては、

田福 小委員会を組織したい。

議長 小委員会は改定した方がよい。これは考えておく。

凡紀の取締りにつては、事務局で骨して作り、全員協議会に計ること、

婦人会館の設置につて、

一船沢 木部都議を通じて三芳町より各町村より三三万円で桶生町より

福生に会館も作る要望があるが、牛渡部落より土地の提供を受ける

こゝろで百貳拾万の都補助を見込んで四万位のものが建つと云ふ、こゝ

あつた然し實際には都て入位乙二入位のみが建てるようである。

町といふは一丁位の補助をすゝめとが必要ではなからんかと思ふ

十兩の補助（二百兩位のものも建てたる場合）を要することと決定する

一 報告事項

都市計画について

都の都計課の指示及瑞穂の多摩川東村田多田の西女学をもりて従来の川村市を

臣も、
 福金、
 計画の
 進め、

計画路線のつぎを案通りとす。原野より中島に至るといふ有る一里、重なる

て寸算し延る寸定なると漫算の如き

2. 火葬場に於て

一助役 火葬場の火炉及家も完成したので七月十七日に竣工したので細部を決定して事業

と始め下

一井上 予是疎變更しなから
都市計画路線につて

一助役 根本の^譯了受うるが一部の變更はあ

子水道事業について

一町長 五〇〇尺の予定の所 現在三〇〇尺に掘つたなりである

中野 澤にふる津 金はとう

一 明
計 算 業 者 と し て は 完 成 す る よ う 努 め て い る が 正 確 と し る よう は 実 際 に 専 業 者

[illegible]

その云の見通しは、女子教育を刷新し、地質もあるが、平均一日五尺位を掘るに多

てあるが、又と見て、几月中旬に完成の予定である。

一、高三三月も遅れてゐるのを台に慢じめる

東方朔多靈那福主丁俊男